

令和元年 12 月 23 日

報道関係者各位

山県市

**山県市シティプロモーション×NHK 大河ドラマ放映連動企画
『麒麟を知る、麒麟と行く、麒麟が来る』
令和 2 年 2 月より随時スタート**

山県市（市長 林宏優 以下当市）は、「山県市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定めた基本目標のひとつ「みんなを呼び込む！」の実現に向け推進している「山県市シティプロモーション」にて、令和 2 年 2 月より、NHK 大河ドラマ放映連動企画『麒麟を知る、麒麟と行く、麒麟が来る』を随時開始します。本企画により、「山県市シティプロモーション」の目標として掲げる名古屋圏での飛躍的な認知度向上、交流人口増加を目指します。

ドラマ主人公の明智光秀に所縁ある当市は、本年 2 月「山県市大河ドラマ『麒麟がくる』活用推進協議会」を設立し、歴史・文化を活用した市民の郷土愛醸成、観光振興による地域活性を図るべく、“オール山県”でさまざまな施策に取り組んでいます。

『麒麟を知る、麒麟と行く、麒麟が来る』は、この絶好の機会を平成 27 年度より推進してきた「山県市シティプロモーション」と連動させ、当市が有す歴史や観光地としてのハード面の魅力に加え、斬新な発想力や潜在能力といったソフト面の魅力も伝えていきたいとの思いから生まれました。

ミリオンセラー書籍『ホームレス中学生』著者の田村裕氏、各種テレビ番組の司会 MC で引張りだこの川島明氏のそれぞれの生きざま、これからの生き方、芸人コンビ『麒麟』として伝えること、伝えていきたいことなどを、当市を舞台に 3 つの施策で紹介していきます。

なお、各企画の詳細、申込み等は、令和 2 年 1 月中旬開設予定の特設サイトにてご案内します。

<p style="text-align: center;">麒麟を知る 【写真展】</p>	<p>日時：令和 2 年 2 月 22 日（土）～3 月 7 日（土）10:00～17:00 会場：花咲きホール（山県市洞田 127-135） 概要：麒麟の写真とエピソード/語録を展示 等身大パネルのフォトスポット ※最終日のみ終了時間が変更予定</p> 
<p style="text-align: center;">麒麟と行く 【バスツアー】</p>	<p>日時：令和 2 年 3 月 1 日（日）10:00～18:00 集合：名古屋駅前 概要：田村氏が同行。時にガイド、時に先生となり、自身のエピソードを語りトークショー。得意のバスケのフリースロー対決。市内の明智光秀ゆかりの地を巡る等（内容は未定）</p>
<p style="text-align: center;">麒麟が来る 【トークライブ】</p>	<p>日時：令和 2 年 3 月 7 日（土）11:00～12:00（予定） 会場：花咲きホール（山県市洞田 127-135） 概要：「伝えること」をテーマに、その面白さや困難を 2 人それぞれの生き方、生きざまを振り返りながら語るフリートーク形式</p>

※ 「大河ドラマ」、「麒麟がくる」は、株式会社 NHK エンタープライズの登録商標です。

※ 各企画の開催日時等に変更があった場合は、特設サイトにてご案内します。

■ 山県市シティプロモーションに携わる意気込み／麒麟



田村裕（たむらひろし）氏

正直、山県市のことを知らなかったので僕自身もこれを機に勉強して日本中に広めたいです。往年の CM フレーズですが、山県市の皆さんに「麒麟さんが好きです」と言ってもらえるように頑張ります。



川島明（かわしまあきら）氏

大河の麒麟にも負けない勢いで山県市を盛り上げたいと思います！
みなさまよろしくお願ひします！

■ 本企画に掛ける想い／山県市長 林宏優

「地方創生」の掛け声が高々と上がる中、例えば風光明媚な山や川などの自然や観光資源はもちろん、保育費・医療費の無償化といった子育て支援策など、当市にはたくさん魅力がありながら、なかなかうまく「伝えられない」という課題を持っていました。この「伝える」ということに実直に向き合い、マスメディアへ積極的に情報発信し、自治体としては珍しい情緒的なサイトを構築するなど、地味ではありますが、ひとつひとつを形にしてきたのが、「山県市シティプロモーション」の活動です。



この度の NHK の大河ドラマで主人公の明智光秀ゆかりの地となる当市を、如何にして伝えていこうか、これまでのプロモーションで取り組んできたユニークさも交え、市外の方々はもちろん、市民の皆さんにも改めて当市の魅力、ポテンシャルを感じていただけたらと企画しました。

「山県市、なかなか面白いことやるな」ということが伝わり、老若男女問わず、多くの方々が当市を訪れて、ひとりでも多くのファンに、そして、将来的には移り住む方々が増えていただけたらと願っています。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

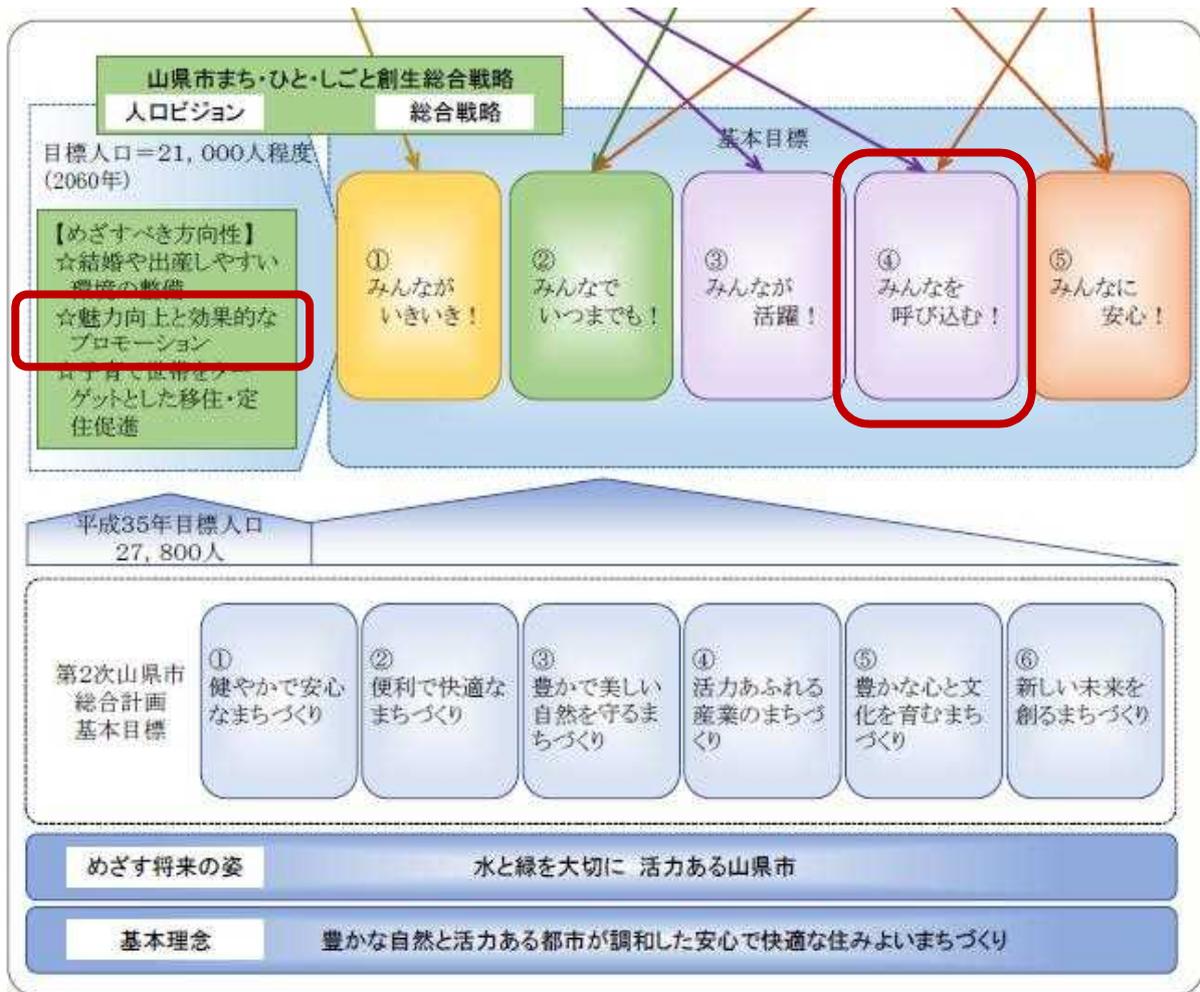
山県市企画財政課 梅田・篠田

Tel:0581-22-6825 Fax:0581-27-2075 Mail: kikaku@city.gifu-yamagata.lg.jp

【参考資料】

1. 山県市シティプロモーションの概要

当市は、第一期山県市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年 10 月～令和 2 年 3 月）内で「魅力向上と効果的なプロモーション」をめざすべき方向性とし、基本目標「みんなを呼び込む！」にて交流人口（観光地点別入込客数）340,000 人の実現に向け、「山県市シティプロモーション」事業を推進。本年 11 月末時点で数値目標を上回る 361,153 人を達成しました。



●主な取り組み

将来的な移住定住の促進へと繋げるべく、当市の認知度向上、交流人口増加を目標に当市の持つ住環境ポテンシャル等を「魅力」として整理、再発見するとともに、効果的な PR・広報活動を実施してきました。

・ Web サイト『YAMAGATA BASE』による情報発信

SNS 会員数 25,957 人（本年 12 月 19 日時点）

・ 各種バスツアーの企画、実施

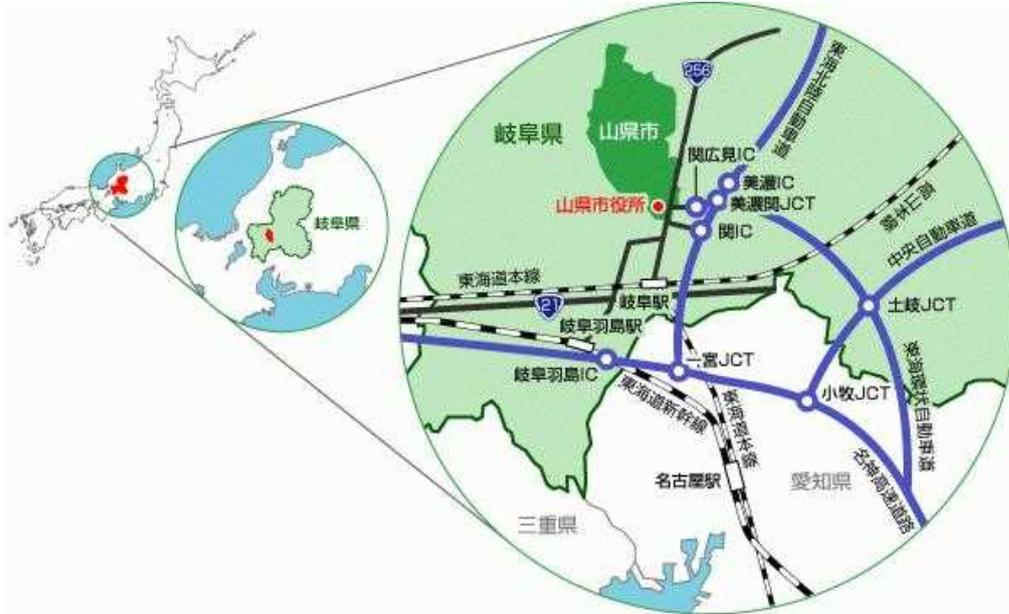
14 回、のべ 300 人が参加（平成 28 年度から令和元年度までの累計）

・ 市外のファン『山県市アンバサダー』を認定

のべ 98 人を認定（平成 29 年度から令和元年度までの累計）

3. 山県市について

当市は、人口 26,983 人(令和元年 12 月時点)、平成 15 年 4 月に「平成の大合併」で、岐阜県山県郡の高富町、伊自良村、美山町の 3 町村が合併して誕生しました。名古屋まで公共交通機関で約 1 時間という名古屋圏、岐阜市のベッドタウンとしての地理的利便性がありながら、潤沢な自然が共存しています。



山県市観光大使『ナッチョルくん』



伊自良湖に現れる愛嬌たっぷりの柿の怪（快）獣です。
柿は、伊自良地域の特産である干し柿(伊自良大実)をモチーフとしています。
岐阜の方言で「柿がなच्चよる（柿がなる）」と英語で自然の「ナチュラル」の双方から名づけられました。

山県市名山めぐり事業イメージキャラクター『山県さくら』



山県市の自然の魅力の発信や登山客誘致の PR 活動に活躍しています。

- ・自然観察指導員である父の影響で、幼いころから地元の「舟伏山」で登山をエンジョイしている女の子。
- ・誕生日の 4 月 14 日（よい年の日）に「イワザクラ」が咲いているかどうかでその年の運勢を占う趣味がある。
- ・山県市の自然の魅力をもっと多くの人に知ってもらおうと、自然観察指導員の資格を目指して勉強中。

4. 麒麟プロフィール

結成年月：1999年 10月

出身/入社/入門：NSC大阪20期(1999年)

田村裕（たむらひろし） 写真左

生年月日：1979年09月03日

身長/体重：180cm /70kg

血液型：O型

出身地：大阪府 吹田市

趣味：バスケ 漫画

特技：バスケ スポーツ全般



川島明（かわしまあきら） 写真右

生年月日：1979年02月03日

身長/体重：179cm /65kg

血液型：AB型

出身地：京都府 宇治市

趣味：ゲーム 競馬

特技：イラスト

受賞歴

「オートボックス M-1 グランプリ 2001」(第1回)第5位

「ABC お笑い新人グランプリ」(第23回(2002))優秀新人賞

「NHK 上方漫才コンテスト(第34回(2003))優秀賞

「オートボックス M-1 グランプリ 2003」(第3回)第8位

「上方お笑い大賞」(第33回(2004))最優秀新人賞

代表作

書籍

「ホームレス中学生」(幻冬舎よしもと文庫)

ドラマ

NHK「なつぞら」

5. 山県市長プロフィール

■氏名

林 宏優 (はやし ひろまさ)

■生年月日

1951年(昭和26年)12月7日(68歳)

■出身地

岐阜県山県市



■経歴

1970年3月	岐阜県立長良高等学校卒業
1970年4月	高富町役場奉職
1985年4月	高富町消防団副団長(8年間)
2003年	山県市役所保健福祉部長
2004年	山県市役所議会事務局長
2006年	山県市役所総務部長
2010年12月	山県市役所退職
2011年4月	山県市長に就任
2015年4月	山県市長再選(2期目)
2019年4月	山県市長再選(3期目)

■座右の銘

無功德(見返りをもとめない)

■趣味

ウォーキング、ぶらっとサイクリング、山登り